

2019年9月19日

業界No.1の軽さ(※1)

軽量・省エネを両立した 新型 LED投光器「グラウンドビーム」を発売 スタジアム・多目的アリーナなどスポーツ施設に



【新型 LED投光器 グラウンドビーム】

| 品名 | 新型 LED投光器「グラウンドビーム」 | | | |
|------------|-----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|------------------|
| 明るさタイプ | マルチハロゲン灯 Sタイプ 2000形相当 | マルチハロゲン灯 Sタイプ 1500形器具相当 | マルチハロゲン灯 Sタイプ 1000形器具相当 | 水銀灯 1000形器具相当 |
| 光色／演色性 | 昼白色(5000 K)／Ra70 | | | |
| 品番数 | 4品番 | 4品番 | 4品番 | 3品番 |
| 重さ | 20.9 Kg～23.1 kg | 19.8 kg～23.1 kg | 15.0 kg～16.6 kg | 10.5 kg～11.1 kg |
| 希望小売価格(税抜) | オープン価格 | | 500,000円 | 350,000円 |
| 発売日 | 2019年10月1日 | | | |

パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社は、軽量・省エネを両立した新型LED投光器「グラウンドビーム」15品番を2019年10月1日より発売します。マルチハロゲン灯Sタイプ1000形器具相当広角タイプは、業界No.1の軽さ(※1)で工事の作業負担を軽減するとともに、業界最高クラス(※2)の省エネを実現。スタジアム・多目的アリーナなどスポーツ施設におすすめです。

近年、国によるスポーツ市場拡大政策によるスタジアム・アリーナ改革、スポーツのエンターテインメントニーズの高まり、一億総スポーツ社会実現に向けたスポーツ参画人口の増加などにより、スポーツ施設の新設や改修需要が増えています。さらに、夏場の熱中症対策に向けたナイター設備ニーズの増加、設備の老朽化対策、いざという時の防災施設としての活用なども期待されています。

一方で、高い位置からの強い照射が求められる投光器は大きな器具サイズとなり、重量も重くなるため、高所での設置工事の際の作業負担が課題になっており、電気工事士の不足や高齢化の背景もあり、省施工ニーズが高まっています。「グラウンドビーム」は、そのような社会トレンドに対応して開発した軽量・省エネの製品です。

投光器は、特定方向に強い光を照射できる照明器具です。本製品は、放熱フィンの薄型化や明るさや配光ごとに最適な放熱設計を実施するなどして、当社従来LED投光器と比べ40%以上の大幅な軽量化(※1)を実現。施工現場での作業負担を軽減します。また、LED回路設計の最適化により、150 lm/W以上の業界最高クラス(※2)の省エネ性能を実現。さらに簡単単調光機能も標準装備しています。

当社は、これまでもさまざまなスポーツ施設に、選手や観客が見やすい省エネのLED投光器を納入してきました。本製品の追加により、省エネのみならず、設置工事の負担の軽減にも貢献し、スポーツ施設における空間ソリューションの提供を目指します。

<特長>

1. 当社独自の放熱設計技術により、当社従来品比40%以上の大幅な軽量化を実現^(※1)
2. 業界最高クラス^(※2)の省エネ性能を実現

※1,2:JIL5004公共施設用照明器具のLPJ1W-500クラスにおいて(2019年9月19日現在 当社調べ)

業界No.1の軽さ(15 kg)、150 lm/W以上の業界最高クラスは、マルチハロゲン灯Sタイプ1000形器具相当広角タイプ NYS12547 LF2の場合。40%以上の軽量化は、マルチハロゲン灯Sタイプ1000形以上の明るさタイプ(広角タイプ)における、当社従来品(現行品)比。

【お問い合わせ先】

照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター 0120-878-709(受付9:00~18:00)

ライフソリューションズ社 ライティング事業部 ライティング機器BU 屋外エンジニアリング商品部 営業企画課
電話:06-6908-1131(代表受付 9:00~17:30)

【特長】

1. 当社独自の放熱設計技術により、当社従来品比40%以上の大幅な軽量化を実現^(※1)

投光器は、特定方向に強い光を照射できる照明器具です。グラウンドやアリーナなどに設置されるスポーツ施設向け投光器は、高い位置からの強い照射が求められるため、ハイパワーが求められています。そのため、一般的に照明器具は大きなサイズとなり、それに伴い重量も重くなるため、高所での設置工事の際の作業負担が課題になっていました。この度、当社独自の放熱設計技術により、重さの一因となっていた放熱フィンの薄型化に成功。また、明るさや配光ごとに放熱フィンの構造を変更するなど、最適な放熱設計を実施することで、40%以上の大幅な軽量化を実現しました。



2. 業界最高クラス^(※2)の省エネ性能を実現

スポーツ施設では、ハイパワーな光が求められるとともに、省エネも求められています。本製品は、当社製従来光源の投光器と同等の明るさを確保しながら、LED回路の最適設計による高効率化により大幅な省エネを実現しました。なお、光源寿命は40,000時間です(光束維持率85%)。



※3:年間点灯時間:3,000時間

試算条件/電力料金目安単価:25円/kWh(税抜)【家電公正取引協議会が発出した「電気料金目安単価27円/kWh(税込/一般家庭用)」から消費税相当額8%を抜いた金額で算出】

※4:器具効率と保守率を考慮し比較した際の表現



<ご参考>

さまざまなスポーツ施設への納入事例、動画などをHPに公開しています。

パナソニックの空間ソリューション 屋外・運動施設の空間ソリューション

<http://www2.panasonic.biz/ls/solution/outside/works.html>

LED投光器 納入事例

<http://www2.panasonic.biz/ls/lighting/outdoor/floodlight/>

※納入事例は、新製品ではありません。

■水銀ランプの生産終了について

水俣条約により水銀を使用した製品は、2021年以降製造、輸出、輸入が原則禁止となります。

それに伴い、パナソニックは2020年6月末をもって水銀ランプの生産を終了します。

<http://www2.panasonic.biz/ls/lighting/conventional/mercurylamp/>

ランプ交換だけのLED化にはご注意を。


(一社)日本照明工業会でも注意を呼びかけています。

ランプを交換すればずっと使える?
それ、間違った認識です。

ランプに寿命があるように照明器具にも寿命があります。
器具を交換せずにランプ交換だけで済ますと、明るさも低下していきます。
照明器具の省エネ率も今と昔では大きく違うので、
ランプと器具を一緒に交換することで大きな省エネ効果が得られます。
また、10年過ぎると器具の故障率が急が増えていきます。
10年の適正交換時期をしっかり守りましょう。

※(一社)日本照明工業会ホームページより抜粋

照明器具は約10年が交換の目安です! 内部では安定器などの劣化が進んでいます。



以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。